

2018年10月17日

各位

株式会社 栗本鐵工所

富山県でのバイオマス発電所のバイオマス燃料ハンドリング設備を受注

株式会社栗本鐵工所(代表取締役社長 串田 守可)は、東洋エンジニアリング株式会社様から富山県高岡市に計画される50MW級バイオマス発電所のうち、バイオマス燃料ハンドリング設備を受注しました。

本発電所は、エクイスバイオエネルギー株式会社様が開発を進めており、東洋エンジニアリング株式会社様が主に木質ペレットを燃料とするバイオマス専焼発電所を建設します。

当社はバイオマス燃料ハンドリング設備の設計、機器資材調達、機器据付工事を東洋エンジニアリング株式会社様から請負います。

当社はこれまで機械システム事業で培ってきたマテリアルハンドリングのノウハウを生かし、引き続きバイオマス発電への取り組みを拡大し、再生可能エネルギーを通して社会に貢献してまいります。

<受注概要>

客 先	東洋エンジニアリング株式会社様
発電所建設地	富山県高岡市
当社所掌範囲	発電設備のうち、燃料受入からボイラーバンカー手前までのコンベヤ、ホッパー・シュート、集塵装置、電気計装機器等
役 務 内 容	設計、機器資材調達、機器据付工事
営業運転開始	2021年

以上

本件に関するお問い合わせ
株式会社 栗本鐵工所 機械システム事業部
電話 06-6538-7681